

令和 6年 2月 22日

熊本県病院薬剤師会会員 各位

熊本県病院薬剤師会 会長 齋藤 秀之
学術委員長 牛島 智子

令和5年度 熊本県病院薬剤師会学術フォーラム 開催のご案内

謹啓

会員の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、この度、会員の皆様に日頃の成果を発表していただくための学術研究等の発表会を開催いたします。本フォーラムが皆様の情報交換や議論する場となりますよう、多数のご参加をお願い申し上げます。

謹白

記

日 時 令和 6年 3月 16日 (土) 14:00 ~ 17:20
場 所 熊本市医師会館 2階 熊本市中央区本荘3-3-3 TEL.096-362-1221
※**現地開催のみ**となります (事前参加登録はありません)
参 加 費 熊本県病薬会員ならびに学生は無料
熊本県病薬非会員は参加費 (3000円) を申し受けます
研修単位 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 2単位 申請中
(Ⅱ-6:1単位, Ⅲ-2:1単位)

<プログラム>

14:00~14:05 開会

14:05~14:50 一般口演① (45分 II-6:0.5単位)

司会:長塚 元子 (にしくまもと病院), 平川 正宏 (熊本大学病院)

「血液培養迅速同定法の導入が抗菌薬使用状況と TDM 実施に及ぼす影響」

熊本赤十字病院 古庄 弘和

「ETL と病院総合医とのプレカンファレンスを活用した急性期病院における

ポリファーマシーに対する取り組み」

済生会熊本病院 今村 一久

「医薬品流通制限下における持参薬有効活用と薬剤師主導の切り替え処方案作成」

朝日野総合病院 内田 朱美

「院内フォーミュラリ (指針) の策定と導入効果」

熊本大学病院 高林 学

————— 休 憩 14:50~14:55 —————

14:55~15:40 一般口演② (45分 II-6:0.5単位)

司会:中村 和美 (熊本大学病院)

「PBPM の作成・運用による薬剤適正使用と OJT」

業務支援委員会委員長 山室 路子

「熊本県内における薬剤管理サマリーの実態調査報告」

地域連携推進委員会委員長 畑本 慶太

————— 休 憩 15:40~15:50 —————

15:50~17:20 シンポジウム (90分 III-2:1単位)

「薬剤管理サマリーのプログレス 拡大する医療連携の輪」

司会:徳永晃己 (済生会熊本病院), 古庄弘和 (熊本赤十字病院)

「薬剤管理サマリー 日本病院薬剤師会の取り組み」

御幸病院 森 直樹

「心不全版薬剤管理サマリーによる薬薬連携への取り組み」

熊本機能病院 浦部 理恵

「医療的ケア児に対する退院時薬剤情報提供の取り組み」

熊本市市民病院 早坂 香織

「せん妄の薬物療法における退院時薬剤サマリーの活用とその先に見えたもの」

熊本赤十字病院 岩田 一史

「薬剤管理サマリー (退院時薬剤情報提供書) に関するアンケート調査

~シームレスな薬薬連携を目指して~」

武蔵ヶ丘病院 高野 芽依

17:20 閉会